

兵庫県環境マネジメントシステムに係る令和3年度外部審査結果について

1 外部審査について

県では、環境率先行動計画の一層の徹底を図るため、行政における管理と運用の実態や「環境率先行動計画」の取組状況に合わせた効率性の高い独自の環境マネジメントシステムを構築・運用し、PDCA サイクルを通して環境負荷の低減に取り組んでいる。

この「兵庫県環境マネジメントシステム」が適切に運用されているか、また各所属で効率的・効果的な取組や高いパフォーマンスが確保されているか等において、客観的評価を得るため、外部審査を実施している。この審査については、公正性・透明性を確保するため、第三者機関に審査業務を委託している。

2 外部審査の実施

令和3年12月14日(火)から令和3年12月20日(月)にかけて、6所属に対し外部審査を行い、次の結果となった。

(※外部審査・内部監査合わせて、1所属につき概ね3年に1回受審)

	内 容	件数	(参考) R2
不適合事項	法律が守られていない場合や要求事項を満たしていない又はシステムに基づいた運用が行われていない等のために、環境に著しい影響を与えるかその可能性がある状況。	0	0
改善必要事項	一部に改善を要求する事項があると考えられる状況。	2	1
改善推奨事項	要求事項は満たしているが、一部に改善または努力の余地があると考えられる状況。	84	73
取組の良い点	環境マネジメントの取組において、特に評価される事項。	3	6

(1) 不適合事項

なし

(2) 改善事項

ア 件数

【改善必要事項】2件

- ・燃料貯蔵量が届出対象であるが、少量危険物貯蔵取扱所として未届出で、かつ順守評価記録にて適合と評価していた

【改善推奨事項】84件

(3) 取組の良い点

ア 件数

3件

イ 具体的内容

- ・学校校舎には、壁面緑化として「甲子園の蔦」を植栽し、また、屋上緑化、中庭を整備し、校内緑化へ努力
- ・社地域クリーン作戦での清掃奉仕、校門付近での清掃活動等により「ふるさとづくり」に貢献する人材育成に努力
- ・学校敷地内は、兵庫県まちなみ緑化事業により土壌改良や植樹が図られ校内緑化が充実。環境に対する意識を育成。